

会 議 録

会 議 名	平成30年度第1回青少年問題協議会専門委員会		
事 務 局 (担 当 課)	児童青少年課		
開 催 日 時	平成30年5月25日(金) 午前10時～11時25分		
開 催 場 所	小金井市市役所 西庁舎 第5会議室		
出 席 者	委 員	高橋専門委員長、木下専門副委員長、佐野委員、黒須委員、大澤委員、櫻井委員、古源委員、小山委員、羽田委員	
	そ の 他	欠席：倉持委員、田原委員	
	事 務 局	鈴木児童青少年課長、田中児童青少年係長	
傍聴の可否	可	傍 聴 者 数	なし
傍聴の不可・一部不可の場合はその理由			
会 議 次 第	1 開 会 2 議 題 (1) 副委員長の選出について (2) 専門委員会による青少年問題協議会アンケートの実施について 3 閉 会		
主 な 発 言 の 要 旨・会議結果	<ul style="list-style-type: none"> ・富士道委員の退任に伴い、互選により木下委員を専門副委員長に選出。 ・アンケート案について、3月27日開催の全体の協議会でのご意見も参考に検討と最終校正を行い、アンケートを確定した。 ・アンケートは6月中～下旬を目処に実施各校へ配布。6月下旬～7月上旬にアンケートを実施・回収し、夏休み中に結果を集計する。実施校は小金井第一小学校、小金井第一中学校が確定。他2校については6月初旬の校長会に諮るため専門委員長一任とする。 		
提 出 資 料	平成30年度第1回小金井市青少年問題協議会専門委員会 次第		
その他配付物	<ul style="list-style-type: none"> ・小金井市青少年問題協議会専門委員会委員名簿(平成30年5月) ・小金井市青少年問題協議会アンケート(案)一式 (※ なお、本会議録には校長会へ諮り確定したアンケート一式を添付。)		
鈴木児童青少年課長	<p>おはようございます。本日はお忙しい中、ご出席いただきまして、ありがとうございます。日ごろより、委員の皆様をはじめ地域の皆様におかれましては、児童福祉に関しましてご理解、ご協力いただいておりますことをこの場をおかりしまして御礼申し上げます。</p> <p>申し遅れました。私、4月1日付で児童青少年課長を拝命いたしました鈴木と申します。よろしくお願ひいたします。児童青少年課に来る前は、情報システム課というところで、あまり皆さんとかかわりどころがなかった部署、その前は教育委員会の学務課で、今、通学路に防犯カメラが設置</p>		

	<p>されていると思いますけれども、設置のときにかかわっておりました。あと、学校給食の関係では、昭和病院とのアレルギー対応のホットラインというようなところにちょっとかかわっていた部分がありますので、今回、児童福祉の関係にかかわるところは、経験がありませんが、これから勉強していきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。</p> <p>議題に入るまでの間、進行を務めさせていただきますので、よろしくお願いいたします。</p> <p>本委員会は、小金井市青少年問題協議会運営要綱第2条に基づきまして設置されているもので、専門の事項を調査、協議していただくものとさせていただきます。よろしくお願いいたします。</p> <p>それでは、初めに事務局から資料の確認をさせていただきます。</p>
田中児童青少年係長	<p>おはようございます。児童青少年係、田中と申します。よろしくお願いいたします。</p> <p>会議に入ります前に、資料の確認をさせていただきます。本日の机上配付資料ですが、次第が1部、ホチキスどめの資料で「子どもの居場所」に関するアンケートの小学生用、中学生用、保護者用、それとアンケート用紙の裏面は小学生、中学生、保護者用共通のものになります。「青少年問題協議会アンケートのお願い」については、保護者の皆様への説明文の案でございます。ご不足等ございましたら、事務局までお申し出ください。よろしくお願いいたします。</p>
鈴木児童青少年課長	<p>それでは、高橋専門委員長、よろしくお願いいたします。</p>
高橋委員長	<p>皆さん、おはようございます。平成30年度もよろしくお願いいたします。新年度、第1回の小金井市青少年問題協議会専門委員会ですが、学校のほうも人事異動がありまして、異動される方、退職される方、新しく来られた方がおられます。今回、この委員会でも、副委員長を今まで努められていた富士道先生が退任されまして、中学校の校長会のほうから、後任として小金井第一中学校の木下先生が委員に選出されております。年度の初回でもございますので、皆様一言ずつ自己紹介をいただければと存じます。それでは、木下先生からよろしくお願いいたします。</p>
木下委員	<p>皆さん、改めまして、おはようございます。この4月より小金井第一中学校の校長に着任いたしました木下と申します。三鷹市の教育委員会から参りました。初めてですので、いろいろなご意見を伺いながら、やはり子どもたちが安心・安全で過ごせるような取り組みを皆さんの意見を聞きながら進めていければと思っております。</p> <p>いろいろ見させていただきまして、こういうリーフレットもつくられてきたということで、非常に見える化、見た感じも非常にぱっと、保護者の方、地域の方にもわかりやすいような内容のものを作られているというこ</p>

	とで、またこういうわかりやすいものを発信していけたら、と思っております。よろしく願いいたします。
高橋委員長	では、順番に、小山委員、お願いします。
小山委員	おはようございます。北多摩東地区保護司会小金井分区に所属しています。小山と申します。よろしく願いいたします。 こちらにいらっしゃる東京保護観察所の立川支部の羽田主任と一緒にやっております。よろしく願いいたします。
高橋委員長	古源委員、お願いします。
古源委員	おはようございます。民生委員児童委員協議会から参りました古源と申します。主任児童委員をしております。どうぞよろしく願いいたします。
高橋委員長	羽田委員、お願いします。
羽田委員	東京保護観察所立川支部の羽田と申します。こちら小金井市を担当しております。今、言っていただきましたけれども、いろいろなボランティアの方、保護司さんをはじめ、多くの市民の皆様に支えられて、何とか活動している小さい役所です。よろしく願いいたします。
高橋委員長	櫻井委員、お願いします。
櫻井委員	おはようございます。私は櫻井綾子と申します。そして、社会福祉協議会の副会長をやらせていただいております。よろしく願いいたします。
高橋委員長	大澤委員、お願いします。
大澤委員	おはようございます。小金井市立小中学校PTA連合会から参りました。小金井一中に中三の男の子がいます。大澤と申します。保護者としてこういうことに携われるのは今年度限りになってしまいますので、1年間、どうぞよろしく願いいたします。
高橋委員長	黒須委員、お願いします。
黒須委員	小金井市子供会育成連合会から参加しています。黒須と言います。よろしく願いいたします。
高橋委員長	佐野委員、お願いします。
佐野委員	佐野郁藏と申します。青少年健全育成6地区連合会からこちらに参っております。よろしく願いいたします。
高橋委員長	委員長をやらせていただいております小金井第一小学校の校長の高橋と言います。2年目になります。また今年度もよろしく願いいたします。 では、ありがとうございました。それでは早速、議題のほうに入りたいと思います。 まず、議題の1番です。副委員長の選出でございます。昨年の第1回専門委員会でも、条例などで特に互選であるとか、どの役職に誰が、という規定はないという話を、事務局から確認したと思います。 今年度は、来月末から小・中学校でアンケートの実施がございます。期

	間もありませんし、皆さんよろしければ、木下委員に富士道先生の後任という形で副委員長をお受けいただければと考えておりますが、いかがでしょうか。よろしゅうございますか。
	(「異議なし」の声あり)
高橋委員長	ありがとうございます。それでは木下委員、よろしく願いいたします。
木下委員	よろしく願います。
高橋委員長	では、副委員長も決まりましたので、早速ですが、アンケートの中身について見ていきたいと思えます。それでは、事務局のほうから資料の説明をお願いします。
田中児童青少年係長	<p>それではご説明いたします。前回、3月27日にございました青少年問題協議会第2回の本体会議で専門委員の方以外からもご意見等を頂戴し、その内容につきまして、反映をさせていただいた上で、アンケートの試案という形で、今回、お示しをさせていただいてございます。</p> <p>一部、反映をしていない部分というところでご説明させていただきますと、男女別の調査としたらどうか、というご意見でございます。こちらにつきましては、2月までの専門委員会の会議内で今回のアンケートから対象を小学校で1学年増やす、という形にした際、アンケートの設問内容や全体の設問数、リーフレットとした時に訴えたい内容などとのバランスで男女別は不要というお話が専門委員会内であり、今回、あえて外させていただいていた部分でございますので、再度の議論の対象となる内容ではない、と判断し案をつくってございます。その点だけ予めご了承いただければと思えます。それ以外の内容につきましても、ご確認をいただきまして、ご議論を進めていただければ、と思っております。</p> <p>それと一番後ろの資料でございます。「青少年問題協議会アンケートのお願い」ですが、これは保護者の皆様にもアンケートをお配りするに当たって、専門委員長名で趣旨の説明や提出時期を記載した案内文です。保護者用のアンケートシートと併せて封筒に入れ、児童・生徒経由で配布し、その封筒で封緘してもらい、そのまま回収をさせていただくというような手順を前回もとっており、今回用の文書案ということで事務局からお示しをさせていただいてございます。</p> <p>本日の会議を受けまして、アンケートを確定させていただきますと、それをもとにアンケート用紙等を事務局で作成いたしまして、対象校用にセットしたもので各校にお願いするという形になります。</p> <p>今日の会議の中で第一小、第一中以外の残りの対象校2校につきましても、お話が出てくるのかなと思っております。その辺りの関係で、アンケートを開始させていただく日付はおそらく6月中旬以降になってしまうのではないかとということで、一応今、仮に22日という日付を入れてございます。</p>

	<p>また、回収日、締め切り日につきましても、この試案では7月12日としております。これは前回のアンケートのときの日付に近い形で作っております。事務局からの説明は以上になります。</p>
高橋委員長	<p>ありがとうございました。アンケートの配付、回収についてということで、保護者用の説明文、中にアンケート自体の趣旨や回収手順も説明されている、ということですね。また、アンケートの内容につきましては、男女別については取らないということで、前回までの専門委員会の議論を受けているので、そこは反映していないと。では、一度、アンケートを皆さん、見る時間があつたほうがよろしいですね。では、今から5分程度、皆さんで見る時間をとりたいと思います。</p>
	<p>(資料の内容確認、黙読 5分)</p>
高橋委員長	<p>議事、全体会を受けて事務局で修正していただき、ほぼ私たちが話し合った内容になっているのかなと思っております。</p> <p>それから、配布のスケジュール、集計等についても、前回、事務局からお話があつたような流れで進んでいるのかなと思います。</p> <p>今日は、ここで最後の確認をする場ですので、細かい部分など、気づいたことがありましたら、また皆さんからご意見をいただければと思っております。</p> <p>では、まず、アンケートの内容から行きたいと思います。アンケートの内容について皆様で協議をした後、このアンケートのお願いということで、集計ですとか、配布の仕方などについて話し合いをしたいなと思います。よろしいでしょうか。</p> <p>まず、アンケートの内容についてですが、小学生用、中学生用、保護者用ということであります。それから、アンケートの裏面がありますが、いかがでしょうか。</p> <p>では、私のほうから確認をさせてください。これは子どもたち、また保護者に配るアンケートの内容は全く同じものということで捉えてよろしいですか。</p>
田中児童青少年係長	<p>はい。そうです。</p>
高橋委員長	<p>そうすると、例えば項目名の左に「放課後のようす」、「生活習慣全般」とある項目名のようなもの、こういうものも入ってくるということですか。</p>
田中児童青少年係長	<p>一応、作ってございますが、外したほうがよろしければ、外すこともできます。</p>
高橋委員長	<p>わかりました。皆さん、いかがでしょうか。古源委員、どうぞ。</p>

古源委員	<p>細かいことでもよろしいですか、表現とか。まず、小学生向けの14番、「あなたの一日のインターネット・SNS等の使用時間は？」の③なんですけど、3時間未満という、未満という概念が小学校4年生であるのかどうかというのと、読み仮名を振ってないので、読めると思うのですけれども、その点です。というのは、ほかのところ、未満は一度も使ってなくて、59分とか、29分とかいう表示になっておりますので、ここだけ出てくるので、中学生は通じると思うのですけれども、その点をお伺いしたい。</p> <p>それと、その説明の中の「インターネット・SNS」と書かれたときに、やはり小学校4年生で、この違いがわかるのかなと。今のお子さんのことは私もちょっとわからないので、お子さんがわかるのであればいいのですけれども。調べ物の手段とコミュニケーションの手段ということなんだと思うのですけれども、そのあたりはこの単語で伝わるのかなということなんです。</p> <p>それは18番の選択肢の中の②の「SNSが使える」、③の「ネット検索ができる」というところにもつながってくるので、これも皆さんと共有したいと思いました。</p> <p>それと、3番目の保護者向けのアンケートの15番の設問ですが、「悪影響はとくにない」と1番にあるんですが、子ども向けの同じ質問には、「とくに影響はない」となっています。保護者向けだけ「悪影響」となっているところは意図があるのか。それと、順番がありますね。子ども向けには、「影響はとくにない」が4番になっていますが、保護者向けには1番に「悪影響」というところが出ておりますので、何か意図があるのかどうか伺いたいと思います。以上です。</p>
高橋委員長	<p>今の話は、まず1つ目のSNSについて、子どもがわかるのかということですが、小学校の立場で言いますと、4年生からが対象なので、セーフティ教育などもやっています。SNSという部分でも伝わるといいます。これが1年生、2年生、3年生ぐらいだったら無理かなと思いますが、何とか伝わるのではないかな、と感じています。それから、悪影響のところですが、保護者向けのここはどうですか、皆さん。木下委員、どうぞ。</p>
木下委員	<p>順番をそろえたほうがいいのかと思います。</p>
高橋委員長	<p>では、そうしますと、順番は小学校に合わせるということですか。影響があるというのを最後にする、事務局のほう、いいですか。</p>
田中児童青少年係長	<p>はい。</p>
高橋委員長	<p>それから、影響と悪影響ということで、言葉が違うというところはどうしましょうか。取って、言葉は合わせますか。では「悪影響」の「悪」は取るということで。ありがとうございます。皆さんでさっと話して解決で</p>

	<p>きそうなものは、その場で解決していきたいなと思います。</p> <p>それと、小学校の14番の③の「1時間以上～3時間未満」の「未満」という言葉が必要かどうかということです。これ、私なんか聞いていて、「1時間～3時間」とシンプルで、それぐらいでいいのかな、以上は要らないかなと、「1時間～3時間」でわかるかなと思ったのですが、④番は「3時間以上」で。よろしいでしょうか。</p> <p>はい、それでは次のご指摘を、羽田委員、お願いします。</p>
羽田委員	<p>2番の「あなたは放課後、誰と過ごすことが多いですか?」、「多いですか?」と聞いているのであれば、「あてはまる全てを選ぶ」は外したほうが良いと思うし、「あてはまる全てを選ぶ」を残すのであれば、「あなたは放課後、誰と過ごしていますか?」のほうが良いのかなと思います。</p>
高橋委員長	<p>いかがですか。</p>
小山委員	<p>わかりやすく後段の「誰と過ごしていますか?」で「あてはまる」としたほうがわかりやすいと思いました。</p>
高橋委員長	<p>いかがでしょう。小山委員から、「誰と過ごしますか?」なのか、「過ごしていますか?」なのか。ただ、「多い」という基準があると、いろいろ考えてしまうのではないかなとも思います。だから、今、「過ごしていますか?」のほうが選択しやすいかなという気がしないでもない。ただ、この設問の趣旨、何を捉えたいか、ということによっても違うかなと思いますが。事務局、経緯はどうですか。</p>
田中児童青少年係長	<p>もともと多いという設問があり、その後、複数選択はないのかということで修正した経緯があります。</p>
高橋委員長	<p>そういうことであれば、「過ごしていますか?」にしているのかもしれませんが。ここで聞きたいことは、子どもたちが放課後、誰といるか。放課後の居場所ということの大きなくくりの中で、放課後、誰といるんだろうということですね。多く過ごす、時間的なものなのか、誰と一緒にいるのか、認識なのか、そのどっちを聞きたいかというところですね。私の認識だと、誰と過ごしているか、というようなことだったかなと思っていたんですが、いかがでしょうか。家族は、選択肢としては絶対に入ってくると思うんですけど。はい、櫻井委員、お願いします。</p>
櫻井委員	<p>「誰と過ごすか」ですと、かなり漠然としていますし、「誰と過ごすことが多いか」のほうが回答しやすい気がするんです。これは小学生、中学生も全部ですよ。 「多い」は、やはり入れたほうが、私はいいような気がします。あてはまるもの全て、というのは入れないほうが良い気がします。</p>

高橋委員長	<p>子どもの立場で考えてみると、放課後ということで、月曜から金曜まであって、その曜日によって放課後、誰と過ごすかというのが結構違ったりしていて、塾や習い事がある日は塾や習い事ですから、そこで多く過ごし、それがない日は友達や家族だったり、そういうところで何か当てはまるものを全て選びなさいという選択肢があるのかな、と私は捉えていたんですが、そうなってくると、こちらが聞きたいことがこの設問で聞けるのかな、という気はしますね。難しいですね。でも、確かに多いというのは大切ですね。誰と多く過ごしているか。中学生ぐらいはこの設問を聞いたとき、どういうふうに答えますかね。</p>
木下委員	<p>ここの1、2、3あたり、ちょっと中学生の設問を見て、そうすると、中学校では部活動をやっている子が多い、そして、2番目だったら友達、3番目だったら、学校とかとならないのかな、と思ったんですけど。部活動を終わって、そのまま家に帰る、その場合、放課後をどこからどこまで捉えるかというのでまた違ってくるでしょうし、部活が終わった後に塾へ行く子もいるでしょうし、その辺がちょっと答えるほうとしてはどうなのかなと思いました。</p>
櫻井委員	<p>2番の「多いですか？」もそうですが、4番も「あなたが放課後、学校から帰ったとき、家に誰かいますか?」、「いることが多い」という「多い」を使っていますね。「いないことが多い」。ですから、「多い」のほうが使いやすいのかなと思います。それと「学校から帰ったとき、家に誰かいますか」という場合、「いる」というより、「いることが多いですか」、もやっとしているという方が選びやすいのではないかと。</p>
佐野委員	<p>佐野ですけど、この括弧の中を消すとわかりやすくなっていく。</p>
高橋委員長	<p>「あてはまる全てを選ぶ」、それをなくしてしまう。</p>
佐野委員	<p>そのほうが選びやすいかなと。そうすると、子どもたちの行動がよくわかるかもしれない。</p>
高橋委員長	<p>そうですね。括弧をなくすということは、これそのまま、だから、1つ選択をするということですね。ただ、小学生なんかだと絶対質問が出てくるんです。「先生、これ、1つだけなの? これも、あれもあてはまるんだけど。」、そうすると、「1つだけだよ。」と言えば、子どもの中の印象で一番強いものに多分、印をしようと思うんですね。括弧をなくして、1つ選択というような形でよろしいですか。</p>
佐野委員	<p>そうすると、「多い」というのが生きてくるから。</p>

高橋委員長	元々、誰と一緒にいるだろうかと、印象に残っていることが多いんだと思うんですね、小学生ぐらいは。そうすると、そこに印がつくので、子どもたちの意識としては、小学生の意識としてはこういうふうに感じているんだ、もしくはこういう現実、状況なんだとか、1つ見えるのかな。それでは、2番につきましては、括弧の部分がなくすということによろしいでしょうか。よろしいですか。
	(「はい」の声あり)
高橋委員長	ありがとうございます。では、次、いかがでしょうか。
木下委員	先ほどの中学生の部分、いいですか。ここも同様にするわけですね。あるいは先ほど先生がおっしゃられたように、部活ですと学校という選択肢が当然入る、設問の3番。今の点に関連して、ですが。
黒須委員	放課後の定義をどうしたらいいか。授業が終わってからが放課後なのか、部活が終わった後が放課後なのかということになりますね。「学校から帰った後」でしょうか。
木下委員	そうですね。学校にいる間は違うのか、学校から出たときが放課後になるのかということでも、また、放課後という定義はどういうことという、いつからいつまでを指しているか、というところがはっきりしたほうが子どもたちが捉えやすい。
高橋委員長	子どもの居場所ということで、つまり、学習が終わった後、子どもたちがどう過ごしているのかを知りたいということで、多分、部活動という選択肢も入ってきているんですね、部活動が6時とか、そのぐらいまでやっているとか、授業が3時半ぐらいに終わって、それ以降、何をやっているのかと、そういうイメージで皆さん、話を進めてこられて、ここに部活動となったのかなという気がしますが。 そうすると、中学校のほうはどうしましょうね、括弧のところは。
佐野委員	放課後という定義がいろいろあるのであれば、帰宅後とか。要するに部活動というのは、まだ学校生活の中ですよ。どうでしょうか、授業が終わってもいろいろ、学校の中の生活も含まれるのかな。その辺がちょっとよくわからないんです。
古源委員	古源です。放課後の考え方は、ここにアンケートの選択肢に部活動を入れているということで、授業終了が放課後という概念になると思います。そして、部活は必須ではなくて、選択ですので、同じスポーツをするのでも、学外のスポーツ活動にかかわってもいいわけですし、それは自由なので、放課後と言われたときに、普通は授業終了で、子どもは何もなければ帰りなさいと、部活がなければ帰りなさいと言われるところが放課後なのかなと思います。そう考えると、選択肢に部活動を入れるということは、今の選択肢の中に、部活動で過ごすときの「誰と」の選択肢がないと、3

	番の設問も、子どもが選べないんじゃないかなと思います。
高橋委員長	いかがですか。そうすると、やっぱりこの流れのほうが、この中で結構あるんですかね。
小山委員	小学生用のほうで、1番の放課後こども教室というのは、放課後の、また別の学習をする教室ということなんでしょうか。
高橋委員長	学習に限らず、つまり、子どもたちの居場所ということで、学習をしたり、スポーツをしたりということで、各学校に放課後こども教室がありますので、小学校では認知されています。
佐野委員	中学生と小学生で放課後こども教室というのは展開する範囲が違うので、今、中学では緑中だけです。小学校は全部、9校全てやっています。
高橋委員長	中学校には放課後こども教室という選択肢は入っていないんですね、中学校はそこが部活動。そうすると、話が戻ってしまうんですが、今、中学生のところで皆さん引かかっていたのかなと思うんですが、皆さんでいろいろ意見を交換した結果、やっぱりこの流れはこのままでいいんじゃないかということになりますか。どうでしょう。事務局、経緯はどうですか。
田中児童青少年係長	経緯を言いますと、「あなたは放課後、どこで過ごすことが多いですか？」というところの3番の設問につきましては、もともとご発言の中で出てきたときに、「どこに遊びに行くことが多いですか？」という設問の内容としてつくったものについて、遊びに行くだけとは限らないよね、ということで、その表現を落として残ってきている経過があって、結果、学校という選択肢がない状態になっています。ですから、選択肢に学校を加えるとすると、選択肢から「その他」を外して直すのかどうか、というところでご議論をいただくことになるかと思います。
高橋委員長	そういう経緯のようですが、それでは、よろしいですか、このままで。では、確認をします。放課後の現状のところですが、まず、中学校のほうの1、2、3番についてはこの流れでいいということではよろしいでしょうか。
	(「はい」の声あり)
高橋委員長	ありがとうございます。
黒須委員	すいません。1番の設問ですけど、この中で①、②、③というのは、誰かと関わるみたいな感じですけども、1人でゲームをしたりとか、1人で時間を過ごすことは④番に丸をすることになりますね。
高橋委員長	1番の「あなたは放課後、どう過ごしていますか？」のところですね。
黒須委員	はい。
高橋委員長	子どもの立場で考えてみますと、学習塾、遊びに行く、その他。その他ですかね、1人で過ごしているということであれば。もしかしたら、1人

	<p>で遊びに行くというお子さんもいたりして、「遊びに行く」につける子もいるかもしれないですけど、なかなかそこまで厳密にこの項目だけで見取っていくのは難しいところもあるのかもしれないな。そこはちょっと子どもの判断に委ねるところなのかもしれないなとは思いますが。</p> <p>そのほかいかがでしょう。大澤委員。</p>
大澤委員	<p>2番のところで、①番が「友だち」の「だち」が平仮名になっていて、3番の②は漢字になっていて、それから、今度、9番の②が「友人」になっている。ほかのところは「友だち」と平仮名になっていたりするんです。ここら辺は、統一したほうがわかりやすいんじゃないかと。</p>
高橋委員長	<p>これは事務局のほうで表記の統一をしていただくということによろしいですか。</p>
田中児童青少年係長	<p>はい。それでは、全て2番の「友だち」に統一ということによろしいでしょうか。</p>
大澤委員	<p>はい。</p>
高橋委員長	<p>ほかいかがですか。ちょっと事務局のほうに質問いいですか。表記の話が出ましたので、ルビはどの程度入りますでしょうか、例えば小学校用ですが。</p>
田中児童青少年係長	<p>小学校用のものにつきましては、今、設問のほうにはルビを入れるような形になっております。選択肢のほうは活字の関係で全てにルビを入れられるかどうか、という点でちょっと怪しい部分があります。</p> <p>また、例えば15番、仮にルビが入っても表現がこのままだと小学生にはわかりづらくはないか、というのがありますので、併せてご意見を頂戴したほうがいいかなと考えております。</p>
高橋委員長	<p>ルビについては、そうすると、設問と、それから選択肢のところ、両方、ルビを入れると、行間がかなりずれてしまって、マークシート用紙におさまらなくなる可能性が高い。</p>
田中児童青少年係長	<p>はい。ルビにせよ細かい説明にせよ、文字数が多いとマークシートの欄に入らないか、文字が小さすぎてつぶれてしまう可能性があるのです。設問のほうについては、今の状態で確実に入ります。</p> <p>回答欄のほうについては、ちょっと段によってぎりぎり入るか入らないかというところです。</p>
高橋委員長	<p>マークを塗りつぶして、①、②、③、その数字を別にマークシートにつける？</p>
田中児童青少年係長	<p>従前にもお示しさせていただいた、前回と同じこういったマークシートを使っていただきますので、設問は1段に入ってくる形になります。その上で右端4択のマークになっております。</p>

高橋委員長	小学生用のアンケートのほうは、4年生からということで、4年生、つまり、3年生までに習う漢字についてはこのまま表記していただいて、4年生から習う漢字についてはルビを入れていただければと思います。入っていない所も結構あるので、それはまた後でご相談します。
田中児童青少年係長	はい。ありがとうございます。
高橋委員長	いかがでしょうか。黒須委員。
黒須委員	12番の「あなたが『日中3時間以上』の前に、「日中」という言葉は要らないんじゃないか」という話が以前、出ています。これはどうなんでしょう。私もなくていいような気がしますけど、日中にこだわらなきゃいけないという理由がわからないです。
高橋委員長	いかがですか。黒須委員から、「日中」という言葉がなくてもいいんじゃないか、というご意見がありました。はい、櫻井委員、どうぞ。
櫻井委員	やっぱり「日中」があったほうが、例えば夜だったら塾に行くとかあるので、日中と限られているほうが回答しやすいのかなと思って。いわゆる日中、学校から帰ってきての。
高橋委員長	いかがでしょう。
櫻井委員	私も、この表現で答えやすいかなと思いますけど。
田中児童青少年係長	事務局から一言だけ、よろしいでしょうか。「日中」の部分につきましては、前回2年前の質問項目をそのまま使った形で入っている言葉になっております。2年前との比較対照という点で、あえて限定したほうがいいのかどうかで、ご判断をいただければというところでございます。
高橋委員長	経年で見えていく、ということもこのアンケートの目的の1つであると思います。この「日中」という言葉は前回のアンケートにも入っているところですね。
田中児童青少年係長	はい。
高橋委員長	はい、古源委員。
古源委員	この日中3時間以上、過ごせるというのは土・日も含めてでしたか。そういう想定だったのでしょうか。
田中児童青少年係長	設問が「月に」でございますので、土・日も入っているかと思います。
古源委員	わかりました。
黒須委員	そうじゃないと、中学生とか無理ですよ。
高橋委員長	じゃ、ここは「日中」を入れたままにするということよろしいですか。

	(「はい」の声あり)
高橋委員長	<p>じゃ、「日中」は入れたままということにします。ありがとうございます。ほかいかがでしょう。どうですか。よろしいですか。</p> <p>先ほど事務局のほうから、文言について検討を、という話がありました。事務局、どこでしたか。</p>
田中児童青少年係長	<p>はい。15番の選択肢の用語のところですけども、小学生でいかなものかというところでの……。あなたが携帯・スマホ等を利用する中で以下の影響がありましたか?というものの中で、「睡眠不足」とか、「視力低下」とか、そういった表現をしてしまっているの。これをこの活字体のまま、もしくはもう1ポイント、活字を下げた上でルビを振って、それでわかるかどうかというところだと思うんですけども、それより小さくはちょっとできないかと思いますので。</p>
高橋委員長	<p>どうですか。言葉の意味がわかるかというところと言うと、「視力低下」というのは4年生ぐらいだと微妙な。「睡眠不足」というのは結構、一般的にどこでも使っている言葉ですから、ルビを読めばわかるのかなと思うんですけど、視力の低下ですとか。</p>
羽田委員	これは教室で一斉にやるんですか。
高橋委員長	そうです。
羽田委員	そうすると、先生が「睡眠不足」というのは寝不足だよとか、「視力低下」は、目が悪くなることだよとコメントできるわけなんですね。
高橋委員長	<p>そうです。できますね。でも、今、羽田委員がおっしゃったけど、私も思ったんですけど、視力の低下というのは目が悪くなること、そういうほうが子どもにとってはわかりやすいかなという気がします。それは、教員がその場で言うか、もしくはアンケートに記載するか。中学生は問題ないですね。今回は、5年生ぐらいになったら、多分わかると思うんですが、4年生が今回、入っていますから、その辺、ちょっと微妙じゃないかなという気がします。5年生になったら、集中力、記憶力なんていう言葉はしょっちゅう使っていますし。</p>
大澤委員	小学校も健康診断のときに、4年生ぐらいで視力検査と言わないですか。
高橋委員長	言いますね。
大澤委員	言えば多分、視力低下でわかるんじゃないかと。そこが目の検査とかと言われちゃうとあれですけども。
高橋委員長	視力検査、今日は視力検査だよと言いますね。
大澤委員	言われていれば、視力検査と同じだから、わかるんじゃないかなと思ったりもするんですけど。

高橋委員長	<p>では、ここはルビだけ入れていただいて、その説明が必要であれば、学級のほうで担任が説明をするということで。</p> <p>では、アンケート内容についてはよろしいですか。古源委員、どうぞ。最後の機会ですから。</p>
古源委員	<p>この16番の「以下のようなトラブル」についても、小学校4年生が「身に覚えのない料金請求」とか「掲示板等での悪口書き込み」とか、このあたりも補足説明がかなり必要だと思いますが。</p>
高橋委員長	<p>そうですね。どうぞ、佐野委員。</p>
佐野委員	<p>原則的なことで。要するにこれを教室で先生が配付をされて、やっていただく現場がちょっと私、わからないので、先ほど羽田委員がおっしゃったように、これをやるに当たって、先生がいろいろ説明をされてからやるのであれば、「何かわからないことがあったら、先生に聞いて」という一言で、実際に各児童、安心するんじゃないか。ちょっと現場がわからないので。</p>
高橋委員長	<p>今、佐野委員が言われたとおり、実際やるときには、先生のほうで説明が必要だなということであれば、最初に全体に説明されますし、やっている中でわからないことは、子ども達も質問しますから、その都度説明して、全体に返したほうが良いことであれば、追加で全体に説明をして、ということになりますので、その辺は大丈夫かなと思います。</p> <p>ただ、確かに「身に覚えのない料金請求」、「掲示板での悪口書き込み」は、さっきも言いましたが、4年生だとやっぱりネックです。5年生はセーフティ教室でこういうことは全部、警察などから来て子どもたちに徹底的に話をしていただいていますので。</p>
佐野委員	<p>すいません。1つ、こういう場ですから、せっかくの機会なので伺いたいんですけども、こういうアンケートはどの時間帯にどれぐらいの時間をかけてここでやっていらっしゃるのか、もし教えていただけたらと思います。</p>
高橋委員長	<p>学級活動の時間とか、朝の会とか、そういう時間帯にやるということになりますね。ただ、これも時間がどれぐらいかかるかというと、10分ぐらいではできないと思うんで、それなりの時間を使うかもしれないですね。</p>
佐野委員	<p>授業時間内ですかね。</p>
高橋委員長	<p>授業の合間ですかね。授業は授業で今、なかなか時間が厳しいですから。</p>
佐野委員	<p>ありがとうございます。</p>
高橋委員長	<p>そのほかいかがですか。</p>

小山委員	この設問をさらに大幅に動かすということはできないかと思えますけれども、16番のトラブルがあった後の解決策、上のほうの設問にもあるんだけど、誰かに相談したのか、どのように解決したのかという、もし仮にそういうトラブルがあった場合、本来そこら辺も聞くというのはどうか、ただ、アンケート自体のキャパの問題もあるので、なかなか設問を変えるのは難しい、それはそれで仕方ないんですけども、悩ましいところ。
高橋委員長	今の小山委員からありましたトラブルについては、前の協議のとき、黒須委員のほうからも確かお話があって、相談窓口というか、そういうものを今回あわせて周知する話だったと思うのですが、それは事務局、どういう感じになっていますか。
田中児童青少年係長	リーフレット作成時に、啓発目的を兼ねてそういった内容を入れたらどうか、というお話だったかと。
高橋委員長	リーフレット作成時ですね。はい。 今、小山委員がおっしゃられたことについては、小学校でも重要な課題だということで指導してきています。こういうトラブルが起きたときには、こうするんだよ、と授業の中で子どもたちに話をしていますので、リーフレットの作成時には、アンケートの結果で同様の啓発ができれば、と。 ほか、いかがでしょうか。アンケート内容についてはよろしいですか。 では、アンケート用紙の裏面はいかがでしょう。これは自由記述ということで、今回あえて入れたと思いますが、小学生用、中学生用、保護者用ともに同じということですね。よろしいですか。
	(「はい」の声あり)
高橋委員長	ありがとうございます。アンケート内容については終了です。 次に、「アンケートのお願い」という1枚紙のものです。これについて、いかがでしょう。アンケートの実施とか、集計のタイミングとか、そういうものも含めて、皆さんからご意見があればお願いします。 事務局のほうに質問いいですか。このアンケートのお願いの紙については、これは各学校に事務局のほうから届くということになりますか。
田中児童青少年係長	はい。こちらの紙とアンケート用紙のほうをセットさせていただいて、それに返信用封筒をつけた形で、保護者の方にお配りくださいということ各学校のほうに送らせていただきます。
高橋委員長	このアンケート用紙と返信用の封筒？返信用封筒はどれぐらい？
田中児童青少年係長	マークシートですので、折り曲げない形で、A4用紙がそのまま入る形。通常のA4判の封筒の形で予定しております。

高橋委員長	<p>回収については、先ほど事務局にも確認をしたんですが、保護者のほうから、その学級の先生に封緘して提出をいただきます。全員提出するかどうかわかりませんが、提出されたもののみを集め、提出していない方について、提出してください等の催促はしない。</p> <p>このかがみ文の案のように、子どもにアンケートを実施した後に保護者向けのアンケートを配るというような流れですね。</p>
田中児童青少年係長	<p>はい。アンケート実施の段階で一緒にお子さんのほうに保護者用のセットも配っていただいて、今日やったアンケートについて、親御さんにも渡してね、という形でお話をさせていただくことを想定しております。</p>
高橋委員長	<p>子どもに実施した当日が一番いいですね。かがみ文も「アンケートを実施いたしましたので、それに基づき」となっていますので。いかがでしょう。このかがみの文面については、保護者の方の立場で読んでいただいて、ちょっと文面に修正したほうがいいのかという話なんかあれば、いただきたいんですが。</p>
佐野委員	<p>佐野ですけれども、この「アンケートのお願い」ということで、これは「健全育成」というのが随分言葉として出てくるので、健全育成6地区連合会のときに、こういうのをやっていますというようなことをアナウンスしたほうがいいのか、と思うんですけど、それは今までやっていましたか。</p>
古源委員	<p>健全育成は、後で、リーフレットをいただいていますので。</p>
佐野委員	<p>結果のやつ。</p>
古源委員	<p>結果です、はい。</p>
佐野委員	<p>やりますというのを何か、どうなんですかね。</p>
高橋委員長	<p>事務局、いかがですか。</p>
田中児童青少年係長	<p>やりますというお知らせをすることは可能ではありますが、ただ、基本的に学校の保護者の方に直接お願いするものなので、健全育成の地区委員の方がアンケートの実施や内容に介入する余地はない性質のものですから、集計された後の結果というところで、ご報告というほうがわかりやすいのではないかな、と思われま。</p> <p>つまり、健全育成の地区委員の方が、完成したアンケートについてご意見を反映させる場が、既に今のタイミングではないので、ここでそれを提示する、というのはちょっとどうなのかな、と。</p> <p>それであれば、結果を、こういうふう子どもたちも保護者の方も考えていますよ、というところでお示したほうが、同じ周知するにしても効果があるのではないかなと考えます。</p>
佐野委員	<p>わかりました。</p>
高橋委員長	<p>どうぞ。</p>

古源委員	<p>1つ、補足ですけれど、リーフレットをいただくのは、民生委員児童委員協議会でも全員いただいているんですね。アンケートの結果ですけれども、それをもとに、そのときに作成したリーフレットを、作成したときの専門委員会の先生方に来ていただいて、民生委員児童委員協議会でリーフレットに関して学ぶということ、もう2回ほどやっております。1回目は自尊感情についてということをやったときに、当時の専門委員会副委員長だった前原小の浦川校長先生に来ていただき、また、昨年度は富士道先生に来ていただきまして、地域に関連して子どものことについて話を伺ったり、そういう事後になりますけれども、子どもと保護者の方の関係ですとか、そういったことを、また検討会をするというような方法をとっています。</p>
高橋委員長	<p>では、アンケートができれば、集計結果の活用というところでは、今お話があった例もありますので。</p>
佐野委員	<p>健全育成という言葉には過剰に反応してしまうんです。(笑) こんなに出ていると何か言わなきゃいけないのかなと。</p>
高橋委員長	<p>健全育成という言葉が目立ちますので。 羽田委員、どうぞ。</p>
羽田委員	<p>いただいた学校の先生の感想とか、それから、こんな質問が多かったとかいうのを寄せてもらえれば、次回以降、つくるときに役立てられるんじゃないかなと思います。</p>
高橋委員長	<p>校長会のほうでも、このアンケートについては、アンケートを実施する、しないに関係なく、全校、校長先生方に情報を提供しますし、また、アンケートを実施する学校が一小と一中と、それから、プラス中学校、小学校もございますので、その学校のほうについては、アンケートを実施したときの様子や、また、担任の先生からもご意見を、というのはお話をします。それは多分、次回の会でこんな話がありましたとか、口頭で報告、ということになるかと思えます。</p>
羽田委員	<p>「日中」というのも何時から何時までなの、という質問が、もしあるのであれば、それは何時から何時までというのを事前に校長会を通じて先生方に伝えておいていただければ、と思います。</p>
高橋委員長	<p>ありがとうございます。 そのほかいかがですか。いいですか。夏休み前に回収をしても、集計が8月、9月ぐらいということになるのかなと思います。 事務局のほうに確認です。保護者向けの「お願い」のプリントについて、ですが、これの修正案件はないですね。アンケートの内容については、修正事項がたくさんありましたので、修正したものについて、委員には実施前に配布するというのでいいですか。</p>

田中児童青少年係長	はい。事前に郵送かメールで送らせていただき、一度、お目通しをいただく形で、何とか間に合わせたいと考えております。
高橋委員長	<p>じゃ、よろしいですか。では、アンケートの内容とアンケートの実施について、ご意見いただきまして、ありがとうございました。</p> <p>最後に、先ほど少し話が出ましたが、アンケートの対象校につきましては、専門委員長、それから、副委員長の各校と、それ以外の小・中1校ずつとなりますので、その選出につきましては、専門委員長、そして、校長会に一任させていただきたいと思っております。よろしいですか。</p>
	(「はい」の声あり)
高橋委員長	<p>ありがとうございます。では、アンケート、それから、そのお知らせについては、協議は以上ですが、特にそのほか、ご発言等、ございますか。</p> <p>ありがとうございます。では、今もお話をしましたが、第一小学校と第一中学校以外の学校の対象校につきましては、決まり次第、事務局に連絡をするようにいたします。また、今回の会議録の送付の際などに、皆さんには事務局のほうからお知らせが行く、という段取りになるかと思っておりますので、よろしく申し上げます。</p> <p>それから、次回の開催予定ですが、事務局でのアンケートの集計後になりますので、次第にもあるとおり、10月の中旬になる見込みです。アンケートの1次集計結果がまとまり次第、資料は事前に事務局から送付されると思っておりますので、皆さん、事前に目を通していただいた上で、次回の会議を迎えたいと思っておりますので、よろしく申し上げます。</p> <p>それでは、第1回専門委員会を閉会いたします。ありがとうございました。</p>

「子どもの居場所」に関するアンケート (小金井市青少年問題協議会)

下の設問の答えを選んで、
マークを塗りつぶしてください。

小4 小5 小6 中1 中2 中3
① ② ③ ④ ⑤ ⑥

小学生用

設問No.	①	②	③	④
あなたは放課後、どう過ごしていますか？ (あてはまる全てを選ぶ)				
1 ① 放課後子ども教室 ② 学習塾・習い事 ③ 遊びに行く ④ その他 ()	①	②	③	④
あなたは放課後、誰と過ごすことが多いですか？				
2 ① 友だち ② 家族 ③ 塾や習い事の先生 ④ 一人のときが多い	①	②	③	④
あなたは放課後、どこで過ごすことが多いですか？				
3 ① 自宅 ② 友だちの家 ③ 児童館・公園・公民館・図書館 ④ その他 ()	①	②	③	④
あなたが学校から帰ったとき、家に誰かいますか？				
4 ① いることが多い ② いないことが多い	①	②	③	④
あなたは放課後の生活が楽しいですか？				
5 ① 楽しい ② まあまあ楽しい ③ あまり楽しくない ④ 全く楽しくない	①	②	③	④
あなたは家族と一日でどれくらい会話をしていますか？				
6 ① 1時間より多い ② 30分～1時間 ③ 10～29分 ④ 10分も話さない	①	②	③	④
あなたが放課後、一人でいたとき地震などの災害があったらどうするか、家族と話していますか？				
7 ① している ② していない	①	②	③	④
あなたは悩みがあるとき、誰かに相談していますか？				
8 ① している ② していない	①	②	③	④
設問8で「① している」方に質問です。誰に相談していますか？ (あてはまる全てを選ぶ)				
9 ① 家族 ② 友だち ③ 学校の先生 ④ その他 ()	①	②	③	④
あなたは朝食を誰と食べていますか？ (あてはまる全てを選ぶ)				
10 ① 家族と食べる ② 1人で食べる ③ 友だち・知り合いと食べる ④ 食べない	①	②	③	④
あなたは夕食を誰と食べていますか？ (あてはまる全てを選ぶ)				
11 ① 家族と食べる ② 1人で食べる ③ 友だち・知り合いと食べる ④ 食べない	①	②	③	④
あなたが「日中3時間以上、自由に過ごせる日」は月に何日ありますか？				
12 ① 月に7日より多い ② 月に3～6日 ③ 月に1～2日 ④ 月に1日もない	①	②	③	④
あなたは下記の機器を利用していますか？ (あてはまる全てを選ぶ)				
13 ① 携帯電話・キッズケータイ ② スマホ ③ ネットにつながるゲーム機 ④ していない	①	②	③	④
あなたの一日のインターネット・SNS等の使用時間は？				
14 ① 0～29分 ② 30～59分 ③ 1時間～3時間 ④ 3時間以上～	①	②	③	④
あなたが携帯・スマホ等を利用する中で以下の影響がありましたか？ (あてはまる全てを選ぶ)				
15 ① 睡眠不足 ② 視力低下 ③ 集中力・記憶力・成績の低下 ④ とくに影響はない	①	②	③	④
あなたが携帯・スマホを利用する中で以下のようなトラブルがありましたか？ (あてはまる全てを選ぶ)				
16 ① とくにない ② メール・SNSで友だちとトラブル ③ 身に覚えのない料金請求 ④ 掲示板等での悪口	①	②	③	④
家庭内で携帯電話・スマホの利用ルールを作っていますか？				
17 ① ある ② ない ③ 覚えていない・わからない	①	②	③	④
携帯・スマホなどを持つメリットは何だと思いますか？ (あてはまる全てを選ぶ)				
18 ① いつでも連絡がとれる ② SNSが使える ③ ネット検索ができる ④ その他 ()	①	②	③	④
あなたは、近所にどんな場所があったら行ってみたいですか？ (あてはまる全てを選ぶ)				
19 ① 児童館・公園 ② 公民館・図書館 ③ とくにない ④ その他 ()	①	②	③	④
20 児童館や図書館、公民館であなたがやりたいことを、用紙の裏面に自由にお書きください。	①	②	③	④
21 あなたが放課後にやりたいこと、行きたい場所を、用紙の裏面に自由にお書きください。	①	②	③	④
22	①	②	③	④
23	①	②	③	④
24	①	②	③	④
25 裏面のアンケートのNo.20、No.21 もご回答ください。	①	②	③	④

「子どもの居場所」に関するアンケート（小金井市青少年問題協議会）

下の設問の答えを選んで、
マークを塗りつぶしてください。

小4 小5 小6 中1 中2 中3
① ② ③ ④ ⑤ ⑥

中学生用

設問No.

（記入例）
良い例 悪い例

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩

① ② ③ ④

放課後の現状

生活習慣全般

インターネット利用

放課後の生活での希望・認識

1 あなたは放課後、どう過ごしていますか？（あてはまる全てを選ぶ）
① 部活動 ② 学習塾・習い事 ③ 遊びに行く ④ その他（ ）

① ② ③ ④

2 あなたは放課後、誰と過ごすことが多いですか？
① 友だち ② 家族 ③ 塾や習い事の先生 ④ 一人のときが多い

① ② ③ ④

3 あなたは放課後、どこで過ごすことが多いですか？
① 自宅 ② 友だちの家 ③ 児童館・公園・公民館・図書館 ④ その他（ ）

① ② ③ ④

4 あなたが学校から帰ったとき、家に誰かいますか？
① いることが多い ② いないことが多い

① ② ③ ④

5 あなたは放課後の生活が楽しいですか？
① 楽しい ② まあまあ楽しい ③ あまり楽しくない ④ 全く楽しくない

① ② ③ ④

6 あなたは家族と一日でどれくらい会話をしていますか？
① 1時間より多い ② 30分～1時間 ③ 10～29分 ④ 10分も話さない

① ② ③ ④

7 あなたが放課後、一人でいたとき地震などの災害があったらどうするか、家族と話をしていますか？
① している ② していない

① ② ③ ④

8 あなたは悩みがあるとき、誰かに相談していますか？ ① している ② していない

① ② ③ ④

9 設問8で「① している」方に質問です。誰に相談していますか？（あてはまる全てを選ぶ）
① 家族 ② 友だち ③ 学校の先生 ④ その他（ ）

① ② ③ ④

10 あなたは朝食を誰と食べていますか？（あてはまる全てを選ぶ）
① 家族と食べる ② 1人で食べる ③ 友だち・知り合いと食べる ④ 食べない

① ② ③ ④

11 あなたは夕食を誰と食べていますか？（あてはまる全てを選ぶ）
① 家族と食べる ② 1人で食べる ③ 友だち・知り合いと食べる ④ 食べない

① ② ③ ④

12 あなたが「日中3時間以上、自由に過ごせる日」は月に何日ありますか？
① 月に7日より多い ② 月に3～6日 ③ 月に1～2日 ④ 月に1日もない

① ② ③ ④

13 あなたは下記の機器を利用していますか？（あてはまる全てを選ぶ）
① 携帯電話・キッズケータイ ② スマホ ③ ネットにつながるゲーム機 ④ していない

① ② ③ ④

14 あなたの一日のうちのインターネット・SNS等の使用時間は？
① 0～29分 ② 30～59分 ③ 1時間～3時間 ④ 3時間以上～

① ② ③ ④

15 あなたが携帯・スマホ等を利用する中で以下の影響がありましたか？（あてはまる全てを選ぶ）
① 睡眠不足 ② 視力低下 ③ 集中力・記憶力・成績の低下 ④ とくに影響はない

① ② ③ ④

16 あなたが携帯・スマホ等を利用する中で以下のようなトラブルがありましたか？（あてはまる全てを選ぶ）
① とくにない ② メール・SNSで友だちとトラブル ③ 身に覚えのない料金請求 ④ 掲示板等での悪口

① ② ③ ④

17 家庭内で携帯電話・スマホの利用ルールを作っていますか？
① ある ② ない ③ 覚えていない・わからない

① ② ③ ④

18 携帯・スマホなどを持つメリットは何だと思いますか？（あてはまる全てを選ぶ）
① いつでも連絡がとれる ② SNSが使える ③ ネット検索ができる ④ その他（ ）

① ② ③ ④

19 あなたは、近所にどんな場所があったら行ってみたいですか？（あてはまる全てを選ぶ）
① 児童館・公園 ② 公民館・図書館 ③ とくにない ④ その他（ ）

① ② ③ ④

20 児童館や図書館、公民館であなたがやりたいことを、用紙の裏面に自由にお書きください。

① ② ③ ④

21 あなたが放課後にやりたいこと、行きたい場所を、用紙の裏面に自由にお書きください。

① ② ③ ④

22

① ② ③ ④

23

① ② ③ ④

24

① ② ③ ④

25

① ② ③ ④

裏面のアンケートのNo.20、No.21 もご回答ください。

「子どもの居場所」に関するアンケート（小金井市青少年問題協議会）

下の設問の答えを選んで、
マークを塗りつぶしてください。

小4 小5 小6 中1 中2 中3
① ② ③ ④ ⑤ ⑥

保護者用

設問No.

良い例 悪い例

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩

① ② ③ ④

放課後の現状

生活習慣全般

インターネット利用

放課後の生活での希望・認識

1	お子さんは放課後、どう過ごしていますか？（あてはまる全てを選ぶ） ① 部活・放課後子ども教室 ② 学習塾・習い事 ③ 遊びに行く ④ その他（ ）	①	②	③	④
2	お子さんは放課後、誰と過ごすことが多いですか？ ① 友だち ② 家族 ③ 塾や習い事の先生 ④ 一人のときが多い	①	②	③	④
3	お子さんは放課後、どこで過ごすことが多いですか？ ① 自宅 ② 友だちの家 ③ 児童館・公園・公民館・図書館 ④ その他（ ）	①	②	③	④
4	お子さんが学校から帰ったとき、家に誰かいますか？ ① いることが多い ② いないことが多い	①	②	③	④
5	お子さんは放課後の生活をどう感じていると思いますか？ ① 楽しい ② まあまあ楽しい ③ あまり楽しくない ④ 全く楽しくない	①	②	③	④
6	お子さんは家族と一日でどれくらい会話をしていますか？ ① 1時間より多い ② 30分～1時間 ③ 10～29分 ④ 10分も話さない	①	②	③	④
7	お子さんが放課後、一人でいたとき地震などの災害があったらどうするか、家族で話をしていますか？ ① している ② していない	①	②	③	④
8	お子さんは悩みがあるとき、誰かに相談していますか？ ① している ② していない	①	②	③	④
9	設問8で「① している」方に質問です。誰に相談していますか？（あてはまる全てを選ぶ） ① 家族 ② 友だち ③ 学校の先生 ④ その他（ ）	①	②	③	④
10	お子さんは朝食を誰と食べていますか？（あてはまる全てを選ぶ） ① 家族と食べる ② 1人で食べる ③ 友だち・知り合いと食べる ④ 食べない	①	②	③	④
11	お子さんは夕食を誰と食べていますか？（あてはまる全てを選ぶ） ① 家族と食べる ② 1人で食べる ③ 友だち・知り合いと食べる ④ 食べない	①	②	③	④
12	お子さんが「日中3時間以上、自由に過ごせる日」は月に何日ありますか？ ① 月に7日より多い ② 月に3～6日 ③ 月に1～2日 ④ 月に1日もない	①	②	③	④
13	お子さんは下記の機器を利用していますか？（あてはまる全てを選ぶ） ① 携帯電話・キッズケータイ ② スマホ ③ ネットにつながるゲーム機 ④ していない	①	②	③	④
14	お子さんの一日のインターネット・SNS等の使用時間は？ ① 0～29分 ② 30～59分 ③ 1時間～3時間 ④ 3時間以上～	①	②	③	④
15	お子さんが携帯・スマホ等を利用する中で以下の影響がありましたか？（あてはまる全てを選ぶ） ① 睡眠不足 ② 視力低下 ③ 集中力・記憶力・成績の低下 ④ とくに影響はない	①	②	③	④
16	お子さんが携帯・スマホ等を利用する中で以下のようなトラブルがありましたか？（あてはまる全てを選ぶ） ① とくにない ② メール・SNSで友だちとトラブル ③ 身に覚えのない料金請求 ④ 掲示板等での悪口	①	②	③	④
17	家庭内で携帯電話・スマホの利用ルールを作っていますか？ ① ある ② ない ③ 覚えていない・わからない	①	②	③	④
18	携帯・スマホなどをお子さんに持たせるメリットは何だと思えますか？（あてはまる全てを選ぶ） ① いつでも連絡がとれる ② SNSが使える ③ ネット検索ができる ④ その他（ ）	①	②	③	④
19	近所にどんな場所があったらお子さんを行かしてみたいですか？（あてはまる全てを選ぶ） ① 児童館・公園 ② 公民館・図書館 ③ とくにない ④ その他（ ）	①	②	③	④
20	児童館や図書館、公民館でお子さんにさせたいことを、用紙の裏面に自由にお書きください。	①	②	③	④
21	お子さんに放課後にやらせたいこと、行かせたい場所を、用紙の裏面に自由にお書きください。	①	②	③	④
22		①	②	③	④
23		①	②	③	④
24		①	②	③	④
25	裏面のアンケートのNo.20、No.21 もご回答ください。	①	②	③	④

（小学生用・中学生用／保護者用）

- 20 ^{じどうかん としょかん こうみんかん} 児童館や図書館、公民館であなたがやりたいことを、自由^{じゆう}にお書きください。／^{じどうかん としょかん こうみんかん} 児童館や図書館、公民館で、お子^こさんにさせたいことを、自由^{じゆう}にお書きください。

- 21 あなたが放課後^{ほうかご}にやりたいこと、行きたい場所^{い ばしょ}を、自由^{じゆう}にお書きください。／お子^こさんに放課後^{ほうかご}にやらせたいこと、行かせたい場所^{い ばしょ}を、自由^{じゆう}にお書きください。

アンケートは以上^{いじょう}です。
ご協力^{きょうりょく}ありがとうございました。